

海老名市立東柏ケ谷小学校 学校運営協議会 議事録
(令和5年度 第2回)

- 1 **日時** 令和5年5月22日(金) 15:30～
- 2 **場所** 海老名市立東柏ケ谷小学校 ランチルーム
- 3 **出席委員** 芳賀敬子委員長, 橋本絵美里副委員長, 佐藤充明副委員長, 長井徹委員, 柳下泰介委員, 瀬戸口壮委員, 小池一美委員, 守谷美子委員, 工藤真委員, 佐藤孝男委員, 小山内清潤委員, 海野望委員, 小林丈記校長

4 会議の内容

(1) **小話タイムテーマ：「運動会、子どもたちに期待すること」**

佐々木教諭：今年のスローガンは、「一人ひとりが主役の運動会」です。運動会で子どもたちに期待する姿をお願いします。

小山内委員：自分の好きなものにチャレンジしてほしい。

橋本副委員長：事故なく・怪我なく終わること。3年間コロナ禍でできなかったことをのびのびとやってほしい。子どもたちや観客の声援にも期待している。

工藤委員：怪我なく、安全にしてほしい。熱中症に気をつけてほしい。子どもたちの笑顔を見られるのが楽しみ。

三村教諭：楽しんでほしい。地域の方に頑張る姿や最後まであきらめない姿を見せることができたらよい。

瀬戸口委員：子どもたちの元気な姿を見たい。

奥田教頭：子どもたちが怪我なく、思いきり楽しむ姿に期待したい。

(2) **はじめに**

芳賀委員長：芝刈りのご協力ありがとうございました。運動会の日には雨は降らないと思う。元気に行えたらよい。今日も協議が多くありますがよろしくをお願いします。

(3) **教職員の紹介**

前回紹介することができなかった3名の先生の紹介を行いました。

(4) **学校長より**

小林校長：13日の芝刈りにご協力ありがとうございました。子どもたちは運動会当日に向けてモチベーションが高まっている。運動会練習初日にできなかったことができるようになってきたことで自信につながって

いるのではないかと思う。子どもたちには、地域の皆様がグラウンド整備をしてくださったことや当日テントを張ってくださることを伝え、価値づけていきたい。感謝の気持ちをもって運動会に臨めるように伝えたい。

5月は気持ちがざわついた。大田区の登校中の事件、江戸川区の教職員の事件から、地域防犯体制が問われていると感じる。子どもたちには安心安全に暮らさせてあげたいと考えている。熟議していただき、方向性を定めていきたい。

今日は案件が多いですが、よろしくお願いします。

・ 5月8日より学校ガイドライン変更について

小林校長：感染レベルを定めない、教育活動の制限を定めない、マスクを外すことを基本とするなどが変更になった。

佐々木教諭：本日から給食の時間に机をグループの形にして食べることを始めた。面と向かって友だちと話しながら食べるのを楽しんでいた。

(5) 第49回運動会について

・ 体育担当より 当日の流れ

関岡教諭：前日準備は13:30からスタートの予定。

当日の朝の準備は7:30を予定している。

運動会終了後にテントの撤収作業を行う。お力添えをお願いいたします。

柳下委員：自治会長たちは会議のため、終了後の片づけを手伝うことができない。テントの撤収作業は協力してほしい。

海野委員：今年度はPTAが手伝うようお願いしている。

小山内委員：どこにテントを張るのか、位置はどこか、中心はどこなのかなどの事前に情報がわかるようにしてもらいたい。

小林校長：健康・安全グループで必要なテントの数を検討する。

小林校長：今年度はランチルームを赤ちゃんやおじいちゃん・おばあちゃんの休憩室にしている。また、保健室は救護室として使うようにする。

橋本副委員長：学校応援団の当日の動きについては、児童の椅子運搬の見守りや終わってからの椅子の足を拭くようにする。

(6) 50周年準備委員会について

小林校長：別紙参照

実行委員会を設置するにあたって規約を定めた。資料をお読みいただき、ご意見をいただきたい。

【協議】

- 佐々木教諭：専門部について話した。記念誌では40周年から50周年までの歴史を振り返る。記念事業部では、アトラクションや記念講演、ブラスバンドを呼ぶなどの案が出た。
- 橋本副委員長：進めていくときにどのような順番で行うのかが中途半端になっている。不安がある。実行委員のメンバーを早急に決めていく。その都度決まったことを委員の皆様と共有して、ご意見をいただきたいと思う。デジタル化も考えたい。
- 工藤委員：最終的にどのような形になるかがイメージできない。40周年に行ったことや資料を見たい。
- 三村教諭：式当日だけでなく、行事でも50周年を意識して取り組んでいけたらよい。東柏体操や施設など今あるものをよりよくしていけたらよい。
- 小林教諭：多くの人の意見を聞きたい。記念のロゴを作ったり、新たなキャラクターを作ったりなどしたい。今年の6年生にも協力してもらうためにも計画的に進めていきたい。CSルームに今まで行った周年の資料を観覧できるようにする。
- 奥田教頭：専門部に地域の方にもはいついていただけるとよいのではないかと。

委員の皆様にご承認をいただいた。

(7) 防犯モデル地区について

- 阿部教諭：学校としては、地域とともに防犯体制を確立していきたい。1年間の様々な訓練にご協力いただきたい。
(訓練の日時や内容については別紙参照。)
- 柳下委員：親子防犯パトロールを行っていく。(行政からの概要は別紙参照。)
- 藤沢室長：親だけでなく、子どもの視点から危険なところを見つけていくとよい。子どもたちからパトロールの輪を広げていきたい。夏休みに活発に活動ができるのではないかと。
- 小林校長：防犯教育、防犯対策の両輪で進めていきながら防犯意識を高めていく。PTAの方でもプレートを作るなど取り組みを進めます。地域・学校・家庭で進めていく。
- 柳下委員：ビブスは3色を考えている。2学期初日の引き渡し訓練・避難所開設訓練の日にできないかと考えている。

(8) 市民レクについて

- 小林校長：学校主導で進めるわけにはいかないが、自治会の皆様のお力を借りながら、地域主導で子どもたちのための行事を連携して考えていきたい。

芳賀委員長：青健連の中では話題になっているのか。

工藤委員：定例会では、ここ2年程話題に上がっていない。

瀬戸口委員：今までは4自治会が中心になって進めていた。自治会長と青少年指導員が集まって話し合っていく必要がある。

長井委員：自治会長の中で今後の話題にしていく。

芳賀委員長：現在の状況がわかった。

(9) その他 各団体から

・新体カテストの協力依頼について

佐々木教諭：コロナ前は、地域の方に協力していただいていたことを知っている職員が少ない。情報をいただきたい。

芳賀委員長：保護者にとっても人気でかなり多くの保護者が手伝いに来ていた。そこに学校応援団も入っていた。

橋本副委員長：各グループ、各競技に大人が一人ずつくらい入っていた。

関岡教諭：今年度はペア学年で行う。1グループ4～5人程度になる。地域の皆様には、測定の補助などをお願いしたい。

長井委員：平日に都合のつく人が少ない。実際に何人くらい必要なのかを知りたい。

佐々木教諭：学校で検討次第、お伝えする。

柳下委員：6月11日（日）10：00～ グランドゴルフを行う。先生方には東柏体操をリードしてもらいたい。

(10) おわりに（学校運営協議会副委員長）

佐藤副委員長：引き続き、学区連絡協議会もお願いします。

次回の学校運営協議会は、令和5年7月21日（金）15：30から開催予定。